

2026 年 9 月 29 日

プレスリリース
報道関係者各位

HPC システムズ株式会社

代表取締役 小野 鉄平

(証券コード：6597、東証グロース)

サンリツオートメーション株式会社

代表取締役社長 今井 貴之

お問い合わせ先 HPC システムズ株式会社

取締役管理部長 下川 健司

(電話番号：03-5446-5530)

HPC システムズとサンリツオートメーション、各種産業用装置メーカーに求められる chemSHERPA などのコンプライアンス・調達要求に対応可能な産業用コンピュータを提供開始

HPC システムズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 小野 鉄平、以下 HPC システムズ）とサンリツオートメーション株式会社（本社：東京都町田市、代表取締役社長 今井 貴之、以下 サンリツオートメーション）は、半導体製造装置などに組み込む産業用コンピュータ「SWS1200」および「SWS1220」の提供を、2026 年 9 月 29 日より開始いたします。

本製品は、サンリツオートメーションが開発・国内生産し、HPC システムズが販売および納入後の一次保守を担うことで、半導体製造装置をはじめ、各種検査装置や医療装置など幅広い産業の装置メーカーに求められる製品含有化学物質情報（chemSHERPA）や、責任ある鉱物調達に関する情報（CMRT／EMRT）への対応、とりわけ半導体製造装置において不可欠である「電圧瞬時低下耐性」に関する国際規格（SEMI-F47）への対応、変更管理などの調達要件に対応します。両社の強みを活かして本製品を提供することで、半導体関連装置を始めとする各種産業用装置メーカーのものづくりを支え、我が国の産業のさらなる発展と競争力強化に貢献してまいります。



製品写真：SWS1200（3U）



製品写真：SWS1220（2U）

【協業の背景】

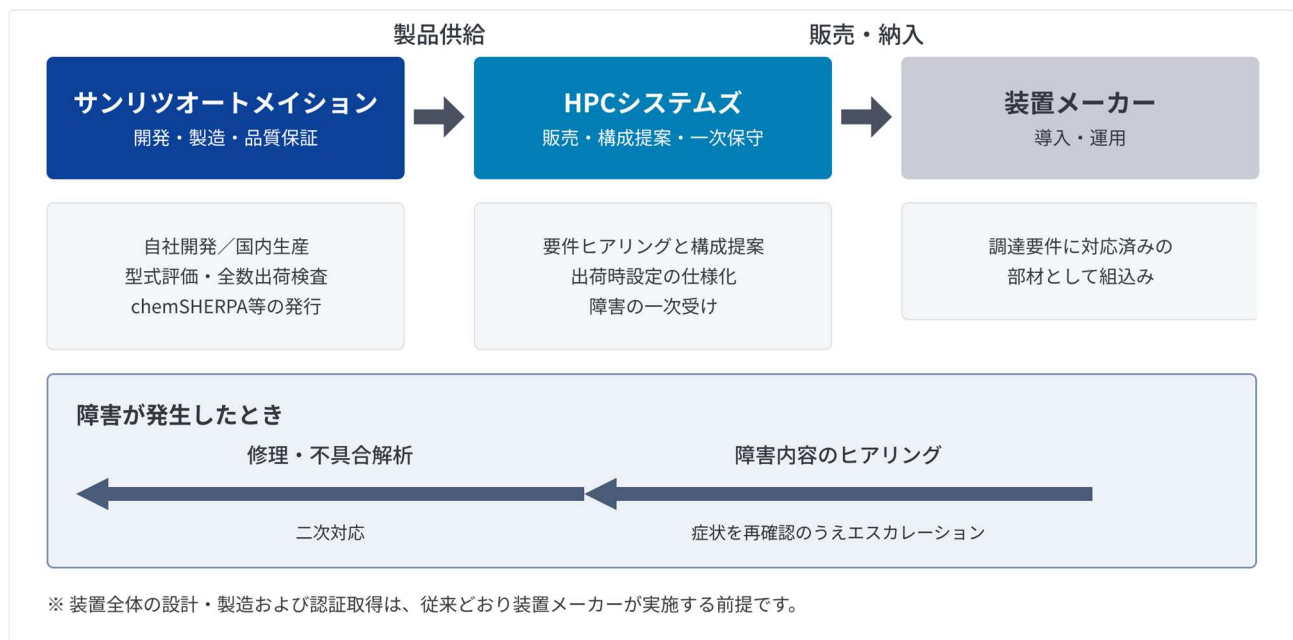
半導体産業では、製品含有化学物質情報の適切な伝達と、瞬時電圧低下耐性の確保が重要な要件となっています。製品含有化学物質情報の伝達には、共通スキームである chemSHERPA が活用されています。一方、SEMI-F47 は、半導体製造装置に求められる電圧サグ（瞬時電圧低下）への耐性を規定した規格です。装置メーカーには、コンピュータや電源を含む構成機器の耐性を確認し、装置全体として同規格に対応することが求められます。

こうした要件に対し、サンリツオートメーションは、製品含有化学物質情報の提供と瞬時電圧低下耐性に対応した産業用コンピュータの開発・製造技術を有しています。一方、HPC システムズは、半導体検査装置メーカーをはじめとする顧客基盤と、産業用コンピュータの販売・保守体制を有しています。両社は、それぞれの強みを組み合わせ、これらの要件に対応した製品をより多くの装置メーカーへ提供するため、今回の協業に至りました。

【両社の役割】

本協業において、サンリツオートメーションは、製品の開発・設計、国内生産、品質保証を担います。約 1 万点の構成部品を管理し、chemSHERPA による製品含有化学物質情報の提供や、SEMI-F47 の要求を満たすことの確認など、装置メーカーが求める調達・規格要件に対応します。

HPC システムズは、装置メーカーの用途や課題に応じた構成提案、販売、導入支援、納入後の一次保守を担います。両社が連携し、製品選定から導入後の保守までを一貫して提供します。



【製品の主な特長】

- chemSHERPA による製品含有化学物質情報の提供
約 1 万点の構成部品を管理し、製品単位で含有化学物質情報を提供します。また、お客様のご要望に応じて、紛争鉱物など責任ある鉱物調達に関する CMRT および EMRT による調査回答にも対応します。
- SEMI-F47 の瞬時電圧低下耐性要求に対応
AC200V 以上での使用時に、残存電圧 50% で 200ms、70% で 500ms、80% で 1 秒のライドスルー要求を満たすことを、実機による製品評価試験で確認しています。
- 用途に応じて選べる 2 機種
両機種とも、インテル® Xeon® D-2733NT プロセッサを搭載しています。大容量ストレージと RAID 1/5/6 に対応する 3U モデル「SWS1200」と、2 台の SSD による RAID 1 構成を採用した 2U モデル「SWS1220」をラインアップします。
- 遠隔監視・操作と保守性
BMC（遠隔管理用の専用コントローラー）によるリモートコンソール、電源操作、センサー監視、イベントログなどに対応しています。また、両機種で BIOS、BMC および保守手順を共通化しています。
- 国内開発・国内生産と変更管理
サンリツオートメーションが設計変更管理と不具合解析を自社で行い、製品変更通知（PCN）は原則として変更予定日の 6 か月前までに発行します。また、IEC 62368-1 に基づく CB 試験証明書※を取得し、海外向け装置への組み込みを支援します。
※CB 試験証明書：IECEE CB スキームに基づき、IEC 規格での試験結果を証明する国際的な試験証明書。加盟各国の安全認証（UL、CCC、KC など）を取得する際に、試験の重複を省いて手続きを簡略化できます。

【主な仕様】

項目	SWS1200	SWS1220
プロセッサ	インテル® Xeon® D-2733NT 8 コア /16 スレッド 2.1GHz（Turbo 3.2GHz、15MB キャッシュ）	同左
メモリ	DDR4 ECC（RDIMM／LRDIMM）2 スロット、最大 256GB	同左
ストレージ	3.5 インチ HDD（24 時間連続稼働対応品）標準 6 台、工場オプションで最大 8 台	2.5 インチ SSD 2 台（3.5 インチ HDD も搭載可）

項目	SWS1200	SWS1220
RAID	RAID 1/5/6（標準は RAID 5）、ホットスワップ対応、前面から交換可能	RAID 1（ミラーカード）、ホットスワップ対応、前面から交換可能
拡張スロット ※1	PCIe 4.0 x16 ×2／PCIe 3.0 x8 ×1／ PCIe 3.0 x4 ×1 1 スロットあたり 75W 以下、RAID 以外の 3 スロット合計 150W 以下	PCIe 4.0 x16 ×2／PCIe 3.0 x8 ×1／ PCIe 3.0 x4 ×1 1 スロットあたり 75W 以下、4 スロット合計 100W 以下
ネットワーク	2.5GBASE-T ×4 ポート BMC 専用 1GbE ×1 ポート	同左
管理機能	BMC（ASPEED AST2600／Insyde Software）、RAS 機能（ウォッチドッグタイマ、ファン回転低下検出、電源電圧モニタ、温度上昇検出）	同左
OS	Windows 10 IoT Enterprise LTSC 2021（64 ビット）／日本語・英語・中国語	同左
電源	AC100～240V、400W Typ. （無停電電源搭載モデルあり）	AC100～240V、200W Typ.
瞬時電圧低下	AC200V 以上時：SEMI-F47 の要求に対応 （50%/200ms、70%/500ms、80%/1 秒） ／AC100V 時：20ms 以内は正常動作	同左
動作環境	動作温度 5～40℃／動作湿度 20～80% RH （結露なきこと）	動作温度 5～40℃／動作湿度 10～85% RH （結露なきこと）
外形寸法・質量	W430×H132×D530mm（突起部除く） ／約 18kg（HDD8 台搭載時）	W430×H88×D460mm（突起部除く） ／約 8.5kg
対応規格	RoHS 指令対応、IEC 62368-1 に基づく CB 試験証明書取得、EMS：IEC 61000-6-2 相当、EMI：IEC 61000-6-4 相当 （いずれも工業環境）	同左

※1 拡張スロットに搭載するカードは、1 スロットあたり 75W 以下で、サンリツオートメーションによる事前検証済みの製品が動作保証の対象となります。

【価格について】

価格はオープン価格です。詳細な仕様・価格は HPC システムズの営業窓口までお問い合わせください。

【展示会への出展】

両社は、2026 年 9 月 30 日（水）・10 月 1 日（木）にマリンメッセ福岡で開催される「第 3 回〔九州〕半導体産業展」に合同出展し、本製品の実機を展示します。

第 3 回〔九州〕半導体産業展公式サイト：<https://k-semi.jp/>

【両社代表コメント】

サンリツオートメーション株式会社 代表取締役社長 今井 貴之

「産業用コンピュータでは、技術と品質だけでなく、コンプライアンスへの対応やサプライチェーンの安定性も求められています。当社は、お客様の要求に応え、近年ますます重要性が高まる、AI、画像認識等の技術的なニーズを始め、環境・輸出法規制対応、製品セキュリティ対応、BCP 対応等、ものづくりを支える各種要求への対応力を培ってまいりました。HPC システムズとの協業により、これらの価値をより多くのお客様へお届けしてまいります。」

HPC システムズ株式会社 代表取締役 小野 鉄平

「産業用コンピュータには、性能や価格に加え、調達・規格要件への対応も求められます。今回の協業では、サンリツオートメーションの開発・製造力と、当社の提案・販売・保守体制を組み合わせ、これらの要件に対応した標準モデルを提供します。装置メーカーの開発を加速し、日本の半導体産業の発展と競争力強化に貢献してまいります。」

【サンリツオートメーション株式会社について】

サンリツオートメーション株式会社は、産業用コンピュータおよび組み込みシステムの開発・製造を手がけるメーカーです。国内での開発・生産を基盤に、産業機器に求められる長期安定供給、保守、設計変更管理、不具合解析に対応しています。

社名 : サンリツオートメーション株式会社 <https://www.sanritz.co.jp/>

所在地 : 東京都町田市南成瀬 4 丁目 21 番 9 号

設立 : 1971 年 3 月

資本金 : 1 億 3,260 万円

代表者 : 代表取締役社長 今井 貴之

【HPC システムズ株式会社について】

HPC システムズ株式会社は、科学技術計算向けの高性能コンピュータを提供する HPC 事業と、産業用コンピュータを提供する CTO 事業を展開しています。CTO 事業では、お客様の用途や課題に応じた仕様提案から開発、生産、保守、長期安定供給までを一貫して提供しています。

社名 : HPC システムズ株式会社 <https://www.hpc.co.jp/>

所在地 : 東京都港区海岸 3 丁目 9 番 15 号 LOOP-X 8 階

設立 : 2006 年 7 月 3 日

資本金 : 2 億 3,156 万円 (2026 年 6 月 30 日時点)

代表者 : 代表取締役 小野 鉄平

プレスリリースに関するお問い合わせ

https://www.hpc.co.jp/contact/company_form/